



外科 宗景 絵里

皆様、こんにちは。本年5月から仁淀病院外科で勤務しております、宗景（むねかげ）絵里と申します。高知大学外科1から赴任しまして、現在は月曜日・水曜日・木曜日に診療にあたっています。平成19年に神戸大学医学部を卒業し、研修医以降は出身地であります高知県で主に修練をしてまいりました。専門は外科、消化器外科です。

私は幸いにして健康に生まれ育ちましたが、成人後に通院する機会も増え、また家庭を持つことで患者家族の立場にもなりました。今までの実体験から、医療を提供するときに心がけていることが二つあります。一つ目は“生活と両立する医療であること”、二つ目は“恐怖心をできるだけ取り除くこと”です。

まず、生活と両立しない医療は長続きいたしません。例えば、1日3回の飲み薬の場合に、仕事や学校のある昼食後の飲み忘れが多くなることは皆様ご経験があることでしょうか。怪我をしたものの毎日通院する時間など到底取れない方もいらっしゃると思います。医療の利益を損ねない範囲で、可能な限り生活に寄り添った医療を提供したいと考えております。

もう一つ、病院は多くの方にとって望んで来たい場所ではないと思います。病院にかかること、検査を受けること、説明を聞くこと、それぞれが大きなストレスです。今後の見通しが立たない時、検査や処置の内容が不明な時には恐怖心が芽生え、さらにストレスは大きくなります。恐怖心を取り除くために可能な限りわかりやすくこまめなご説明を心がけ、やむを得ず痛みを伴う処置が必要な場合にも患者様のペースに合わせ、納得して医療を受けていただけるよう努めてまいります。

まだまだ医師として未熟ではございますが、幅広く地域の皆様のお役に立てるよう邁進してまいります。

冬に流行する感染症に気を付けましょう！

空気が乾燥する冬には、インフルエンザウイルスやノロウイルスによる感染症が流行しやすくなります。感染すると、場合によっては重症化することもあるので注意が必要です。

	インフルエンザウイルス	ノロウイルス
症 状	突然の高熱（38℃以上）、頭痛、筋肉痛、のどの痛み、鼻水、嘔吐・下痢など	吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、微熱（38℃以下）など
特 徴	高齢者は肺炎、小児は肺炎や脳症を併発することもある	高齢者や乳幼児などは重症化しやすい
主な感染経路	・汚染物に触れた手指を介して感染 ・感染者の咳やくしゃみを吸い込む	・汚染物に触れた手指を介して感染 ・ウイルスに汚染された食品を食べる ・感染者のおう吐物などが気化したものを吸い込む
予防方法	・予防接種を受ける ・咳エチケット※を心掛ける ・適度な湿度を保持する ・十分な休養とバランスの取れた栄養摂取 ・人混みや繁華街への外出を控える ・外出後の手洗いを心掛ける	・手洗いをしっかり行う ・ウイルスの感染の恐れのある二枚貝などの食品は中までしっかり加熱処理する ・ウイルスの感染の恐れのある調理器具等は、加熱処理や次亜塩素酸ナトリウム※で消毒する ※家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤で代用できます（使用にあたっては「使用上の注意」をよく読みましょう）

※咳エチケット
 ・咳やくしゃみなどの症状がある方は、マスクを着用しましょう。
 ・咳やくしゃみをするときはティッシュなどで鼻や口を押さえましょう。
 ・使用したティッシュなどは、ごみ箱に捨てましょう。
 ・咳やくしゃみをした後は、石鹸を使用して、よく手を洗いましょう。

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:30	○	○	☆	☆	○	○
午後 2:00～6:00	○	○	○	△	○	△

日曜、祝日、木曜と土曜の午後休診

診 察 医 師 ○高岡誠人、高岡和子
 ☆高岡和子

(医)慶誠会 高岡内科

内科・呼吸器内科

院長 高岡和子
 医師 高岡誠人（日本呼吸器学会 専門医）

いの町新町86

☎ 088-892-0296

禁煙治療も行っています

有料広告